

令和5年度 総合型クラブたびスポ 事業計画書

基本方針

脱コロナ禍となる今年度は、社会活動が再開し日常生活が元通りに戻ることを予想されます。新型コロナウイルス感染症の影響により地域活動が縮小されている今日において、地域活動の再構築を図るため老若男女問わずスポーツは有効な手段です。本クラブとしてはスポーツを通したまちづくりをこれまで以上に具現化し、地域の皆さんに健康と元気を提供できるようスポーツの推進に努めます。

1. 会の運営

- ① 役員会の開催（随時）
- ② 定時社員総会の開催（年1回）
- ③ 監査の実施（年1回）
- ④ 運営スタッフ定例会の開催（月1回）

2. 事業の実施

- ① スポーツ教室の実施
 - (1) 定期的な教室の開催
 - ・ジュニアスポーツ塾プラスワンの開催・・・月2回隔週実施
 - ・キッズサッカースクールの開催・・・毎週火曜日実施
 - ・ヨガ・コア教室の開催・・・月2回隔週実施
 - (2) 田平まちづくり協議会受託事業の実施
 - ・V・ファーレン長崎巡回スポーツ教室の開催・・・町内各保育園・幼稚園で実施
 - ・健康サロンの開催・・・高齢者を対象とした軽体操や運動機器を使用した介護予防のための教室の開催（毎週月曜日開催）
 - (3) 平戸市受託事業の実施
 - ・チャレンジ巡回スポーツ教室の開催・・・市内各保育園・幼稚園で実施
- ② 地域スポーツ、文化活動の支援等
 - (1) 少年スポーツクラブ活動の支援
 - ・少年スポーツクラブをクラブ団体会員として、スポーツ安全保険の手続きなどの支援を行う。
 - (2) 町内のスポーツ行事等の開催における協力を行う。
 - (3) 脳トレ教室の開催

・高齢者を対象に、認知症予防や生きがいを目的とした脳トレ教室を開催（第2，4水曜日開催）

3. 会員の加入促進

- ① クラブ会員（ジュニア会員・一般会員）の増強
- ② 賛助会員の増強
- ③ 法人会員の加入促進・・・広報誌やSNSを利用した法人会員の紹介を行う。

4. その他

- ① 法人の運営基盤となる事務所の設置。
- ② 活動に携わる運営スタッフ等の人材の確保。
- ③ 安定した運営を行うための財源確保。
- ④ SNSを活用した広報活動
- ⑤ ホームページによる情報公開